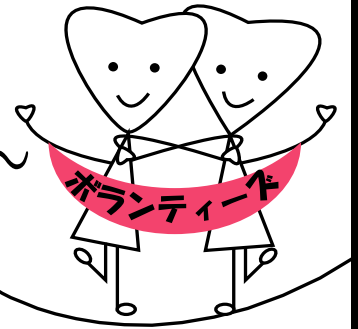


# ボランティアセンター情報

# にじ

～いろいろな色に輝いて～



## 第116号

【発行日】2011. 8. 19

【発行元】社会福祉法人岐阜市社会福祉協議会  
ボランティアセンター

〒500-8309

岐阜市都通2-2 岐阜市民福祉活動センター内

TEL (058) 255-5511

FAX (058) 255-5512

URL <http://www.gifushi-shakyo.or.jp>

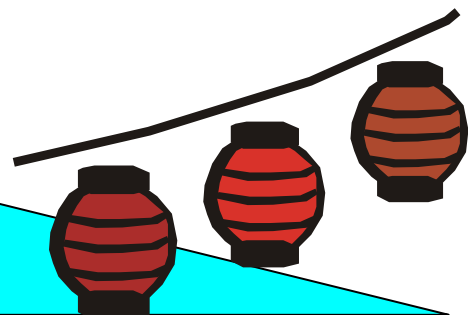
E-MAIL [gifu.vc-gfs@gifushi-shakyo.or.jp](mailto:gifu.vc-gfs@gifushi-shakyo.or.jp)



この情報紙は共同募金配分  
金で作成されています。

## 今月のトピックス

- |                     |        |
|---------------------|--------|
| 1. アンケート集計結果        | 1ページ   |
| 2. ボランティア募集、ちょっといい話 | 2ページ   |
| 3. 東日本大震災災害ボランティア活動 | 3・4ページ |
| 4. 講座情報、ちょっと一息      | 5ページ   |
| 5. 助成金情報            | 6ページ   |
| 6. お知らせ、あとかき        | 7ページ   |

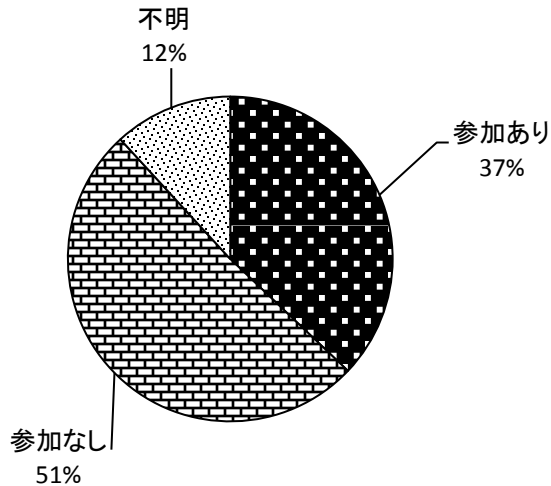


# アンケート集計結果!

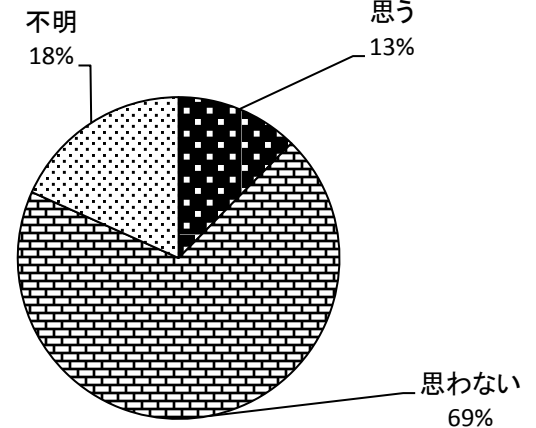
案内板の役割 情報紙作成

5月号での「情報紙についてのアンケート」にご協力いただきありがとうございました。先月号に続き結果の報告をいたします。

## 1 案内板を利用してボランティアに参加したことは?



## 2 ボランティア情報紙「にじ」および「案内板」の作成に携わってみたいと思う



### 主な意見

#### ボランティア個人の意見

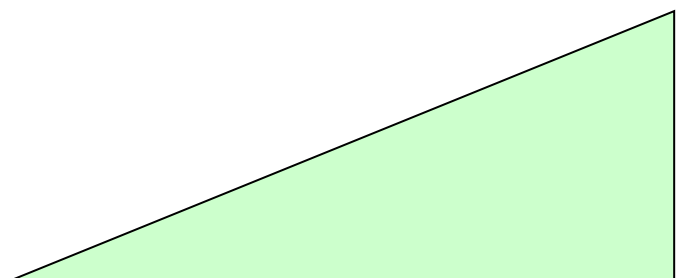
- ・ボランティア募集よく読んでいる。
- ・いつも同じボランティア募集が目立つ。地域、内容など幅が広がると良い。
- ・ボランティア案内板を見て興味を持ったものはあるが、連絡するまでに至らなかった。
- ・はじめてのボランティアに1人での参加はためらう。

#### 施設・団体の意見

- ・「にじ」を見てどのくらいの方が参加されるのか知りたい。
- ・ボランティアさんが決まった人になっている。新しい人が参加してくれたら・・・。

■案内板が活用されているのかをアンケートから分析しました。案内板を見たことがきっかけで、約4割の方が「ボランティアに参加したことがあります」と答えています。今後、より多くの方がボランティア活動に参加していただけるような情報提供を心がけるとともに、新しい活動も紹介していきたいと思います。

■「にじ」および「案内板」の作成に『関わりたい』と思う方は12%に留まり、『関わろうと思わない方』が多かったですが、情報紙の質を高めるためには、多くの方に「にじ」に関わっていただきたいと思っています。ボランティア活動経験者の声や活動をしているグループの紹介など、みなさんの声を掲載していきたいと思っています。



# ボランティア募集

## 夏季療育合宿のお知らせ

主催：岐阜県自閉症協会

- 日時 平成23年9月24日(土) 15時から  
9月25日(日) 12時まで
- 場所 岐阜市北野少年自然の家(岐阜市山県北野 2081 番地)
- 参加者 小学3年~中学3年生の自閉症児の親子
- 募集人数 4名(体力のある方)
- 持ち物 宿泊に必要な物、上靴、水筒、帽子、  
水着(お風呂介助のため)
- 服装 動きやすい服装  
※体を動かしますのでジャージなどが良いです。



参加者の声

子どもたちと共に過ごす事で、それぞれの子の個性を学び、貴重な経験をさせていただきました。

### 主な流れ

9月24日(土)	9月25日(日)
15:00 役員・ボランティア集合	6:00 起床
16:00 参加者集合	7:00 清掃
16:30 入所式	7:30 朝食
17:00 入浴	9:00 音楽療法
18:00 夕食	10:30 レクリエーション
19:00 キャンドルサービスとレクリエーション	11:30 退所式
20:30 研修会(親・ボラ)	12:00 解散
22:00 消灯	

## 活動するにあたり・・・

問合せ・申込み先

岐阜市ボランティアセンター 担当：山田

TEL 255-5511 FAX 255-5512

この合宿は、自閉症の子ども達が集団でのルールを学んだり、普段では体験できない事や、ボランティアさんをはじめいろんな人との交流を深める場でもあります。自閉症の子たちは会話が苦手なので、その子の理解している言葉で声かけし、やさしく接して下さい。

また、大きな音や、光などの刺激にも敏感です。刺激による不快感を与えず、その行動や態度の意味を理解し、できるだけ穏やかに根気よく接して良い関係を作っていただきたいと思います。

## ボランティアちょっといい言葉

「ボランティアちょっといい言葉」では、ボランティアにまつわる名言をご紹介します。

「人は、誰かを支えている時には、自分のことばかり考えるけれど、実は相手からどれだけ恵みを受けているかは、気づかないものだよ。」(石井亮一)

石井亮一さんは、明治24年に、日本で初めての知的障害者福祉施設である滝乃川学園を創設した方です。

ボランティアは「他人や誰かのためにやってあげる」という構えで行いがちだが、そうではなくて、活動を通して自分自身が相手から学び成長させてもらっていることに気づくことが大切だということですよね。

# 東日本大震災

# 岐阜市社会福祉協議会の支援活動について

## 岩手県大槌町へ職員を派遣！

3月28日～/8月15日～（各8日間）  
大槌町社会福祉協議会災害ボランティアセンターへ、3月と8月にそれぞれ1名の職員を派遣し、災害ボランティアセンターの運営や生活福祉資金の相談業務等の支援を行いました。

災害ボランティアセンターでは、ボランティアの調査やマッチングなどのコーディネートを行っています。



## 災害ボランティア相談窓口開設中！

3月23日から、災害ボランティアに関する相談窓口を開設しています。震災発生後、数多くの義援金や支援物資、災害ボランティア活動等に関する相談が寄せられました。また、多くの方々が災害ボランティアとして登録をしています。  
岐阜市社協での災害ボランティア登録者数（8月10日現在）  
個人 213人 団体 20団体  
また、本会ホームページでも被災地支援に関する情報を掲載しておりますので、ぜひ一度ご覧ください。  
（HPアドレス <http://www.gifushi-shakyo.or.jp>）

災害ボランティア活動を行う際は、**ボランティア活動保険（天災タイプ）**にご加入ください。

- ①ボランティア活動保険の保険期間は年度ごとです。（毎年4月1日から新契約）
- ②災害ボランティア活動を行う際は、被災地の負担を減らすため、事前にお近くの社会福祉協議会の窓口での加入をお願いします。
- ③地震（余震）に起因する事故のケガは、「天災プラン」でなければ補償されません。被災地で活動する場合は、すでに基本プランに加入している方でも、新たに「天災プラン」への加入が必要になります。

## 岩手県大槌町で災害ボランティア活動を実施！

日程：1日目 岐阜市を出発 北上市に宿泊/2日目 大槌町に移動し終日活動（釜石市に宿泊）/3日目 大槌町で終日活動（仙台市に宿泊）/4日目 仙台市出発 岐阜市着

岐阜市社会福祉協議会では、7月にボランティアを募集し、7月26日～29日の3泊4日の日程で岩手県大槌町に赴き、災害ボランティア活動を実施しました。24の方が参加し、現地では地元の方の呼びかけで始まった「鮭プロジェクト」の一環で取り組まれている「菜の花プロジェクト」に参加しました。



ボランティアバスの出発を待つ参加者のみなさん



バスに乗り込み、まずは自己紹介♪



大槌町社協災害VC本部に到着。当日のボランティア活動の内容確認を行いました。



来年には菜の花がいっぱいになる大槌川をイメージしながら、堤防の草引きをしました。↑2日間の活動の成果・・・！



鮭プロジェクトとは・・・  
大槌川に戻ってくる鮭のために、川をきれいにする活動です。このプロジェクトの一環として、大槌川の河川沿いを菜の花でいっぱいしようという「菜の花プロジェクト」を行っています。現在の主な活動



活動場所である大槌町沢山災害VCサテライトへ移動。ボランティア受付を済ませ、いよいよ活動開始です！



菜の花が咲いたころ・・・また来たいネ！

## 参加した皆さんから・・・

- ◆ ボランティア活動そのものは物足りないくらいでしたが、現地を直接見て、現地の方の話も直接聞くことができました。家族や周りの人たちにも、報告したいと思います。
- ◆ 多数の力の偉大さが分かりました。
- ◆ 同じ目標をもった「仲間」がいることがうれしい！
- ◆ 大槌町の地元の方、他県のボランティアの方とも話ができ、つながりの深さを感じました。
- ◆ できれば現地の方と直接ふれあう活動がしたかった・・・
- ◆ 現地の方にしかできないこと、全国各地から支援できることを考えつつ、長い目を持って支援していくことが大切だと感じました。
- ◆ 地元のみなさんの優しい心に接することができて、逆にパワーをいただきました。  
大槌町のみなさん、本当にありがとうございました！

## 災害ボランティア養成講座に参加しませんか？10月16日(日)&23日(日) 10:30～15:00

10月16日(日)の主な内容	10月23日(日)の主な内容	開催場所
10:30～12:00 講義 「東日本大震災におけるボランティアの現状」	10:30～12:00 演習「防災ゲーム」	岐阜市都通2-2 岐阜市民福祉活動センター2階
12:00～13:00 昼食「非常食の紹介と試食」	12:00～13:00 昼食	参加費 無料
13:00～15:00 演習「災害ボランティアセンターの実施訓練」	13:00～15:00 講義 「災害ボランティア活動の大切なポイント」	申込方法 電話又はFAXにて、お名前、住所、電話番号、年齢、性別をお伝えください
講師 NPO法人レスキューストックヤード 代表 栗田 暢之 氏	講師 NPO法人レスキューストックヤード 松田 曜子 氏	申込先 社会福祉法人岐阜市社会福祉協議会 TEL058-255-5511 FAX058-255-5512
		申込締切 10月7日(金)

東日本大震災 義援金にご協力いただき、ありがとうございました！

皆様からあたたかいご支援をいただき、ありがとうございます。今後とも引き続きのご協力を、よろしくお願いいたします。



相手の話を聞く、当たり前のことですがなかなか簡単ではありません。会話をしているときに、自分の思い込みで先走ってしまったり、意見を押し付けて相手を不快にさせてしまったりしたことはないでしょうか。人の話を聞くということにも、それなりの技術や技能が求められます。

今回、お年寄りの方等のお話を「きちんと聴く」ことができるように、「傾聴ボランティア」の養成講座を開催いたします。大勢の皆様のご参加をお待ちしています。

1 日程・内容

	日 時	内 容
1	9月22日(木) 13:00~16:00	①傾聴の基礎 ロールプレイ
2	9月26日(月) 13:00~16:00	②感情に気付く③自己理解と他者受容、ワークショップ
3	9月29日(木) 13:00~16:00	④潜在化している思いを知る ロールプレイ

2 会場 ナーシングケア寺田 地域交流スペース(岐阜市寺田7丁目85番地)

3 講師 傾聴ボランティア団体「みみの木」 代表者 早川一枝 氏

4 募集人数 20名

5 参加費用 無料

締め切り 9月9日(金)

6 申し込み方法 電話・FAX・郵便にて下記までお申し込みください。



申し込み先・問合せ先

〒501-0104 岐阜市寺田7丁目85番地

ナーシングケア寺田ボランティア担当 いなしま・川瀬

電話058-255-5550 FAX 058-255-5589

ちょっと一息



レッツ 脳トレ!



ねらい：左右で異なる手の動きを意識する②

簡単に出来るレクリエーションを紹介します。

★2拍子3拍子

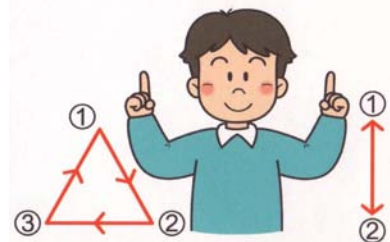
左手を上下に動かして2拍子を繰り返し、右手は三角形を描くように3拍子を繰り返します。

さあ、出来ましたか?今度は左右交代です。

～応用編～

「ちょうちょう」等の歌に合わせて行うとより難しくなりますよ。

チャレンジしてみてください(#^.^#)



はじめはゆっくり動作するように心がけましょう。

# 助成金情報



新着の情報です。ぜひお役立てください！

## 大和証券福祉財団「第18回ボランティア活動助成」

- 1 助成対象  
ボランティア活動を目的とした団体・グループ（学生・若者のボランティア活動も積極的に支援します）  
特に在宅老人、障害児・者、児童問題等に対するボランティア活動
- 2 応募締切  
平成23年9月15日（当日消印有効）
- 3 助成金額  
1件 30万円（上限）総額 1,500万円  
※募集要領等は下記HPからダウンロードできます。郵送にてお申し込みください。  
※社会福祉協議会・共同募金会等の推薦が必要です。
- 4 問合せ・書類送付先  
公益財団法人 大和証券福祉財団  
〒104-0031 東京都中央区京橋 1-2-1 大和八重洲ビル  
TEL：03-5555-4640 FAX：03-5202-2014  
URL：http://www.daiwa-grp.jp/dsf/index.html  
※第15回（平成20年度）以降に当財団の助成を受けた団体・グループは、本年度の応募資格はありません。



### 去年は岐阜市から2団体が助成を受けられました～

- ・団体名 NPO法人 なじみのふるさと
- ・助成内容 地域住民との交流活動に必要な器具購入：  
農機具、草刈り機、ミニ耕耘機（管理機）、倉庫
- ・団体名 子ども支援 読書館じゃがいも
- ・助成内容 図書館環境整備（トイレの壁・汚れの除去、カーペット交換、照明の交換）プロジェクターの購入（買い替え）

## 社会福祉事業研究開発基金 助成事業

- 1 助成対象  
(1)一般助成：社会福祉に関する民間の事業で、先駆的・開発的活動研究に従事する個人及び団体  
(2)特別助成：日本国内において、対応が急務となっている下記社会的課題に関する民間の支援事業  
①精神障害者（発達障害者を含む）に関する支援事業  
②児童虐待防止に関する支援事業  
③ホームレス問題に関する支援事業  
④更生保護の活動に関する支援事業
- 2 応募締切 平成23年9月30日（必着）
- 3 助成金額  
(1) 1件あたり上限50万円（15件程度に予定）  
(2) 1件あたり上限100万円（40～50件程度に予定）  
※募集要領・提出書類等は下記連絡先まで  
※(2)は岐阜県社会福祉協議会(274-2940)の推薦必要
- 4 問合せ・書類送付先  
社会福祉法人 社会福祉事業研究開発基金 助成申込係  
〒100-6611 東京都千代田区丸の内 1-9-2  
 Grantウキョウサウスタワー  
住友信託銀行(株) 年金信託部 業務企画課 気付  
TEL：03-6256-3581 FAX：03-6256-3589



### 去年は岐阜市から1団体が助成を受けられました～

- 団体名 認知症を支える地域の会
- 助成内容 認知症サポーター養成講座や、介護フォーラムなどに係る経費



ハートフルレクチャー 〈ボランティア基礎講座〉

# はじめてのボランティアメイク

【日時・内容】 ～メイクセラピーでお顔も心もイキイキ変わる～

1回目	10月15日(土)	午後2時～4時	ボランティアメイクの実情とコミュニケーション(シニア編)
2回目	10月22日(土)		ボランティアメイクの実情とコミュニケーション(若年層・一般)

【講師】 米津 さち子 氏 (メイク&ユーモアセラピスト)

【場所】 ハートフルスクエア-G 2階 大研修室

【募集人数】 50名 (応募者多数の場合は抽選となります。)

【受講料】 500円 (全2回分)

【応募方法】 往復はがきに、①講座名 ②郵便・住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号を記入して、**10月1日(必着)**までに下記までお申し込みください。直接申込の方は、返信用のハガキをお持ち下さい。

【申込・問合せ先】 岐阜市生涯学習センター 生涯学習係

〒500-8521 岐阜市橋本町 1-10-23 ハートフルスクエア-G 内

TEL 058-268-1050



## 岐阜市ボランティアセンター相談件数

相談件数7月分 38件

・ボランティア募集	5件	・ボランティア登録・保険	15件	・ボランティア情報について	7件
・助成金について	2件	・災害ボランティア	5件	・福祉教育	4件

ボランティア保険7月分 94件

・ボランティア活動保険	70件	・ボランティア行事用保険	24件	・福祉サービス総合補償	0件
・送迎サービス補償	0件				

# ボラセンだより

★八月二十四日、第三回青少年ボランティアスクールで障がい児の保育ボランティアを計画しています。私自身も子供たちと接するのは初めてなので、共に活動する事を通して仲良くなつて、沢山の事を学びたいと思います。(山田)

★この夏、小3の息子が、私の父の車椅子を押す場面が何回かありました。昨年秋に、車椅子の押し方の体験を思い出したと言いました。「あの時のママの方が、重かった。」と言。何を思い出したのでしようか。(山中)

★夏休みも残りわずか。バタバタと過ごす毎日であと少しのガマン、とにんまりしていたら、子どもの宿題があまり進んでいなかったことに気づき大ピンチ！何でこういうところだけ、しっかりDNAが受け継がれているのでしょうか・・・あと少し、親子でがんばります。

「意見・お問合せ」

(恩田)

岐阜市社会福祉協議会

ボランティアセンターまで

TEL 2555-5511